チルミコシン散50「フジタ」

FUJITA

20kg

動物用医薬品　要指示医薬品

チルミコシンリン酸塩準散

チルミコシン散50「フジタ」

TILMICOSIN PHOSPHATE

FUJITA PHARM

チルミコシン散50「フジタ」

糸抜きの方向

チルミコシンはマクロライド系の抗生物質であり、タイロシンリン酸塩を原料とした半合成によって得られるシス-チルミコシン及びトランス-チルミコシンなどの混合物です。チルミコシンはグラム陽性菌及びマイコプラズマに対してだけでなく、パスツレラを含むグラム陰性菌に対しても強い抗菌力があります。

【成分及び分量】
本剤100g中
　チルミコシンリン酸塩 ‥‥‥‥‥‥‥‥ 5.0g(力価)

【用法及び用量】
飼料1t当たりチルミコシンリン酸塩として下記の量を均一に混ぜて7日間経口投与する。
　豚：50～200g(力価)

【効能又は効果】
有効菌種
　アクチノバチルス・プルロニューモニエ、マイコプラズマ・ハイオニューモニエ、パスツレラ・マルトシーダ
適応症
　豚：肺炎

【使用上の注意】
一般的注意
(1) 本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方せん・指示により使用すること。
(2) 本剤は効能・効果において定められた適応症の治療にのみ使用すること。
(3) 本剤は定められた用法・用量を厳守すること。なお、用法・用量に定められた期間以内の投与であっても、それを反復する投与は避けること。
(4) 本剤の使用に当たっては、治療上必要な最小限の期間の投与に止めること。
(5) 薬剤摂取に支障のある食欲低下の認められる豚では十分な効果が期待できないため、なるべく早期に治療すること。
(6) 本剤は、「使用基準」の定めるところにより使用すること。

注意：本剤は薬事法第83条の4の規定に基づき上記の用法及び用量を含めて使用者が遵守すべき基準が定められた医薬品ですので、豚について上記の用法及び用量並びに次の使用禁止期間を遵守して下さい。
豚：食用に供するためにと殺する前4日間

使用者に対する注意
(1) 誤って薬剤をのみ込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。
(2) 作業時には、防護メガネ、マスク、手袋等の防護具を着用し、眼、鼻、口等に入らないよう、また、皮膚に付着しないよう、注意すること。
(3) 取扱い後、顔や手を石鹸と水で洗うこと。
(4) 万一眼に入った場合には、直ちに水でよく洗うこと。万一刺激が持続するようであれば、医師に相談すること。

豚に対する注意
　副作用
　副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

取扱い上の注意
(1) 開封後、使用残が生じた場合は袋の口を折り曲げて保管し、できるだけ早く使い切ること。
(2) 使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
(3) 本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。
(4) 本剤は有効期間を設定してある動物用医薬品なので最終有効年月を過ぎた製品は使用しないこと。

保管上の注意
(1) 小児の手の届かないところに保管すること。
(2) 食品と区別して保管すること。
(3) 本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
(4) 誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。

注意－獣医師等の処方せん・指示により使用すること
注意－使用基準の定めるところにより使用すること

【貯蔵方法】
室温保存

【有効期間】
24カ月

製造販売元
FUJITA フジタ製薬株式会社
東京都品川区上大崎2丁目13番2号

水ぬれ注意　手かぎ無用　紙 外袋　プラ 内袋：PE

16R1

4 987765 132817